



宮 社 協 だ よ り

生きいき教室 (伊良部)



通いの場・いきいき百歳体操



通所介護事業所ぐすくべ



なじみの地域でいつまでも

に託された
たたかい気持ちを
つなぎます。



フードバンク
『んまんま』

あけましておめでとうございます。宮古島社協の職員を紹介します。



宮古島市地域包括支援センター ひらら TEL 75-0656
みやこ TEL 79-0811



社会福祉法人
〒906-0106

宮古島市社会福祉協議会

沖縄県宮古島市城辺字西里添788番地3

宮古島市社会福祉センター内

代表 : TEL (0980) 77-8661 FAX 77-8663

e-mail:honsyo@miyashakyo.jp



平良支所

☎72-3193

城辺支所

☎77-7930

伊良部支所

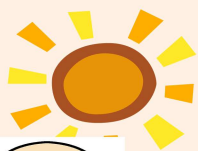
☎78-5973

下地支所

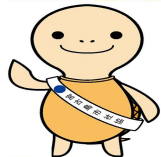
☎76-2270

上野支所

☎76-2540



ありがとうございました



社会福祉活動にご理解ご尽力いただきまして誠にありがとうございます。宮古島の福祉に大切に
使わせていただきます。今後とも地域福祉の発展にご支援賜りますようお願い申し上げます。

団体会員

愛Eyeの会
郷心会
自立支援センターまんだ
手話サークルガジュマルの会
手話サークル虹
地域活動支援センターあだん
特別非営利法人すこやかネット
宮古島市身体障害者福祉協会平良支部
宮身島市身体障害者福祉協会協城辺支部
宮身島市身体障害者福祉協会協下地上野支部
宮古島市ひとり親家庭福祉会
宮古身体障害者連合会
宮古地区手をつなぐ育成会

特別会員

一オートサービス
医療法人たぶの木 うむやすみやあす・ん診療所
医療法人 下地診療所
大阪自店
大嶺ファーム
沖縄UDS株式会社 ホテルローカス
音楽の店E-WAVE
株式会社 いさむ自動車
株式会社いずみ

株式会社 川平建設
株式会社 川田電設産業
株式会社 古波蔵組
株式会社 佐平建設
株式会社 三和建設
株式会社 翔南建設
株式会社 新孝自動車
株式会社 大協企画コンサルタント
株式会社 大成建設コンサルタント
株式会社 大米建設
株式会社 照屋建設
株式会社 とみや商会
株式会社 南西沖食
株式会社 野津商事
株式会社 パック
株式会社 丸栄組
株式会社 丸玄建設
株式会社 丸博建設
株式会社 宮古毎日新聞社
株式会社 宮古新報
株式会社 宮通企画
株式会社 八島建設コンサルタント
共和産業 株式会社

ぐしけん印刷
合資会社 共和側建
合資会社 宗建設
先嶋建設株式会社
JAおきなわSSひららSS
住宅情報センター 株式会社
常有建設 株式会社
平良自動車整備工場
東光電気 株式会社
中野豊
中野理和子
長浜建設
原皮フ科
光商事株式会社
三成技建株式会社
宮古観光開発株式会社
宮古港運株式会社
宮古島海上保安部
宮古メモリアルパーク
宮古森林組合
宮古テレビ株式会社
宮嶋建設株式会社
有限会社 秋建設

有限会社 海邦建設
有限会社 垣花建設
有限会社 久貝電設土木
有限会社 恵和商会
有限会社 島三産業
有限会社 しんえい宮古
有限会社 南雄建設
有限会社 富士製菓製パン
有限会社 まるとか
有限会社 丸西
有限会社 都一級建築設計事務所
有限会社 宮古電水土木
有限会社 吉田産業
他 匿名企業5件

【敬称略】【五十音順】
令和5年12月1日現在



宮古島市地域包括支援センターひらら・みやこ 栄養満点レシピの紹介です。

ひじきの五目煮

あと一品欲しいときに…
☆減塩 ☆作り置き ☆冷蔵庫で2週間保存可能

通いの場吉野での料理教室



(材料)
ひじき(乾) 1袋
人参 小1本
茹で大豆 1袋
切りこんにやく 1袋
豚薄切り 100g
だしパック 1袋
水 適宜
醤油 小さじ 2

エネルギー45Kcal
タンパク質4.6g 塩分0.7g

- (作り方)
①ひじきは水で戻し、豚肉は湯通しします。
②豚肉、にんじんは薄めの短冊に切ります。
③あく抜きした切りこんにやくは水で洗い、茹で大豆は水切りしておきます。
④鍋に材料を全部入れ具が浸るくらい水を入れ沸騰させます。
⑤あくを取り除いた後、だしパックを入れ、醤油を入れて汁がなくなるまで中火で煮込み仕上げます。

※鰹節でだしを取る場合は水1カップにつき鰹節10g(ひとつかみ)の濃いめのだしを取る。

写真提供：第2層生活支援コーディネーター
レシピ考案：包括支援センター管理栄養士

詳しい作り方は包括支援センターへ75-0656



今回は宮古島市社会福祉協議会の地域介護予防活動支援事業に従事するスタッフの下地さんにインタビューを行いました。

1. 地域介護予防活動支援事業(通いの場)いきいき百歳体操)は、どのような活動を行っていますか？

地域の住民同士が気軽に集い、一緒に活動内容を企画し、ふれあいを通して「生きがいづくり」「仲間づくり」の輪を広げる活動です。

2. これまでの活動を通じて、印象に残っていることは、どのようなものがありますか？

「今まで道で見えても挨拶ぐらいだったけど、通いの場がきっかけで話をするようになった。」「いきいき百歳体操をするようになってから、畑仕事の後の疲れが軽く感じて、病院に行く回数が減った」等、ボランティア、利用者さんから嬉しそうな声を聞くことが、担当者としては、とても嬉しく印象に残っていますね。

3. 事業を進めるうえで工夫していること、大事にしていることはありますか？

ボランティア、利用者の皆さんからの声に耳を傾ける様にしています。例えば「活動がマンネリ化してきている」という声があれば、他県の取り組み等を参考にしたり、専門職(理学療法士)さんを積極的に派遣したりしています。また、そうすることでボランティアさんの負担を軽減したいとも考えています。後、関係機関との連携も大事ですし…。やっぱりコミュニケーションは大事にしていますね。



4. 事業を進めるうえで難しいと感じることはどんな事がありますか？

通いの場に参加したくても「近くにない」「ボランティアの担い手がない」「乗り物がないと行けない」という理由からなかなか希望通り開催することができないことです。課題解決は難しい面もありますが、今後でもできるだけ希望に添えるよう、関係機関と一緒に取り組んでいきたいです。

5. 最後に市民の皆様へ伝えたいメッセージをお願いします。

この事業を通じて元気な高齢者が増えるのはもちろんですが、今は希薄になっている地域のつながりが充実したらと思っています。通いの場に興味がある方、ぜひ一緒に立ち上げを考えてみませんか？まずは問い合わせだけでも歓迎ですので、お気軽にお電話ください。」

※通いの場の新規立ち上げに関しては令和6年度以降となりますので、ご理解宜しくお願いいたします。

編集後記

平成28年度から始まった本事業も今年で8年目を迎える。参考例も少なく認知度もない中、市役所の担当者と一緒に本事業を立上げ、事業展開してきた下地さんからは、本事業に対する温かい想いが溢れていた。地道に活動してきた成果もあり、今では約50か所にまで広がった通いの場は、宮古島の介護予防はもろろん、地域の憩いの場として定着している。たくさんの方の可能性を秘めた通いの場の今後のさらなる事業発展に期待したい。

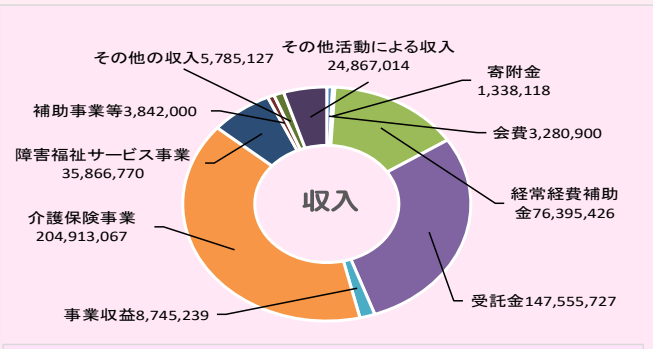
最後に、本事業をサポートして頂いている支援者の皆さんに改めて感謝申し上げます。今回の編集後記とさせていただきます。

令和4年度事業報告、決算

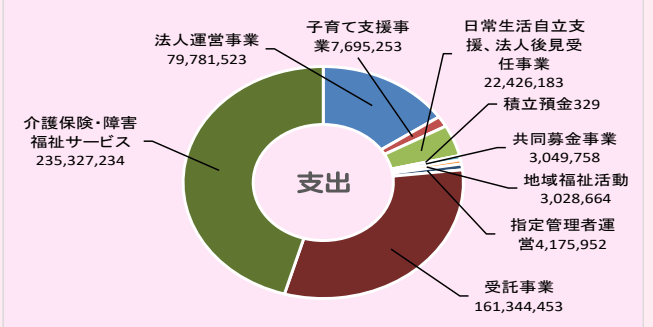
新型コロナウイルス感染症は、令和4年度に入っても猛威を振るい、7月の第7波においては、沖縄県内において1日6000名に迫る勢いをみせ、生活福祉資金特例貸付に関する来所相談も7月が最も多くなりました。宮古島市社協においては、生活福祉資金の相談体制を整えることで、十分な相談対応を行い、かつ、フードバンク活動を継続することによって、困窮世帯への支援体制に力を注ぎました。地域福祉拠点事業では、会員会費や共同募金活動も回復基調を見せ、地域福祉に理解協力をいただいた市民の皆様から、多くの支援を賜ることができ、共同募金配分金事業及び地域福祉活動事業における自治会サポート事業や子育て応援事業を充実させることが出来ております。又、地域包括支援センターをはじめとする高齢者介護予防関連事業では、地域包括ケアシステム構築に向けて、事業間の連携を図り、住み慣れた地域で可能な限り自立した生活を営むための取り組みが進められております。加えて、子育て支援事業は、コロナ過で一部制限はあったものの、事業を継続し、地域で安心して子育てを支援するための役割を果たすことが出来ました。また、介護保険拠点事業では、新型コロナウイルス感染症による影響はあるものの、事業継続を図り、要介護・要支援高齢者が、地域で安心して暮らしていくための支援を続けることができていますが、人材確保が重要課題としてあります。

今年度の成果として、職員間で意見を出しあい、「誰もが安心して暮らし続けていける福祉のまちづくりを実現します」「地域から必要とされる信頼の社協づくりを実現します」の2つの基本理念を柱とする運営理念を制定することが出来ました。これは、今後の宮古島市社協の組織づくりの指針となってまいります。

収入 (単位:円)	
会費	3,280,900
寄附金	1,338,118
経常経費補助金	76,395,426
受託金	147,555,727
事業収益	8,745,239
介護保険事業	204,913,067
障害福祉サービス事業	35,866,770
補助事業等	3,842,000
その他の収入	5,785,127
区分間繰入等	24,867,014



支出 (単位:円)	
法人運営事業	79,781,523
子育て支援事業	7,695,253
日常生活自立支援・法人後見受任事業	22,426,183
積立預金積立事業	329
共同募金配分金事業	3,049,758
地域福祉活動事業	3,028,664
指定管理者運営事業	4,175,952
受託事業	161,344,453
介護保険等サービス事業	235,327,234



新年のごあいさつ

宮古島市社会福祉協議会 会長 野原勝



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望にみちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお祝い申し上げます。旧年中は社会福祉活動にご協力いただきましてまことにありがとうございます。また、赤い羽根共同募金活動におきましても多くのご尽力、ご厚意を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年5月から新型コロナウイルスの5類移行によって、社会活動が活発化しており、宮古島市社会福祉協議会におきましても、通いの場・いきいき百歳体操など大きな活動の伸びを示しております。しかしながら新型コロナウイルスによる影響は色濃く、生活保護受給世帯も増加傾向となっており、社会福祉協議会では、コミュニティソーシャルワーカーを各地域に配置して相談支援体制を充実させるとともに、日常生活自立支援事業や法人後見受任事業の体制を強化し、福祉の支援が必要な方々に対し自立した自分らしい暮らしを支える体制を整えているところでございます。昨今、2025問題、8050問題、ダブルケア問題、子どもの貧困等福祉課題も複合化・複雑化しており、総合的な支援体制が急がれております。そのため、福祉行政においても、制度分野ごとの「縦割り」や、「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現を目指し施策を打ち出しているところで

宮古島市社会福祉協議会では、今年も「だれ一人残さない」「ふだんのからしのしあわせづくり」を目指して、職員一同励んでまいる所存でございます。市民の皆様には、共生社会、つまり、すべての人が、ともに支え合い・認め合う、誰もが社会参加できる地域づくりにご協力をお願いするとともに、市民の皆様のご健康とご多幸を心より祈念申し上げ、新年の御挨拶いたします。

新年のごあいさつ

宮古島市民生委員児童委員協議会

会長 砂川美枝子



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、明るく希望に満ちた新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より宮古島市民生委員児童委員協議会の活動に対し多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私は、一昨年12月の民生委員児童委員一斉改選にて、市民生委員児童委員協議会長に就任いたしました。新たに委嘱された民生委員を含めて明朗で健全な地域社会づくりに努めてまいります。

民生委員は「福祉の原点」であり、「幸せを配る泉のようなもの」だと思います。地域の方々の話をゆっくり耳で聴いて、しっかりと相手の目を見ながら、必要であれば口でアドバイスしたり、関係機関へつなぐ支援を行います。そうすることで、地域のことが見えてきて信頼関係ができると今度は頼りにもしてくれます。私たちの活動は地道であります。必要とされている人の一隅をほのかに照らす福祉の担い手でありたいと思っています。誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりに向けて関係機関・団体と情報を共有し、より一層地域住民に寄り添い、社会福祉の増進と地域ぐるみの活動の充実を図ってまいります。

今後とも、宮古島市民生委員児童委員協議会に更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして幸多き年となりますようご祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

***** 宮社協だより福祉クイズ *****

『赤い羽根共同募金運動』の始まりは1947年（昭和22年）。

では、『歳末たすけあい募金運動』の始まりはいつでしょう

- ①1946年（昭和21年） ②1916年（大正5年） ③1906年（明治39年）

正解者の中から抽選で3名様に図書カード（500円分）をプレゼントいたします。

メールまたは郵便はがき以下（1）～（5）の項目を記入のうえ、下記宛先までお送りください。

- （1）答え（番号）（2）住所（3）氏名（4）年齢（5）宮社協だよりまたは市社協への要望、感想

◆メールで応募：honsyo@miyashakyo.jp ◆はがきで応募：〒906-0106 宮古島市城辺字西里添 788 番

※発表は発送をもってかえさせていただきます

宮古島市社会福祉協議会「社協だより」クイズ 係

※応募に係る個人情報は当選品の発送および社協だより紙面作成の参考にご利用させていただきます

前回の福祉クイズの答えは



① ちなみに
ほかのマークは…



③ 宮古島のマーク



民生委員・児童委員のマーク